

NO.48 開国

- プリントと一緒に学習してみてください。

1853年 ペリー来航



黒船(武州潮田遠景 新潟県 黒船館蔵) 当時の人々は、これらの船を、その船体の色から「黒船」とよびました。

ペリーは何を目的に日本のどこにやってきたのだろう。



④ ペリー

(1794～1858)

アメリカ海軍で初めて蒸気軍艦を建造するなど、「蒸気艦の父」といわれました。

ペリーが最初にやってきた場所と目的



1853年にペリーが最初に来航した場所

アメリカが太平洋でクジラ漁をするときに燃料や水や食料が無くなったら日本の港で補給してほしい

日米和親条約の目的と開かれた港



1854年に日米和親条約で
開かれた港

日米和親条約 (1854年)

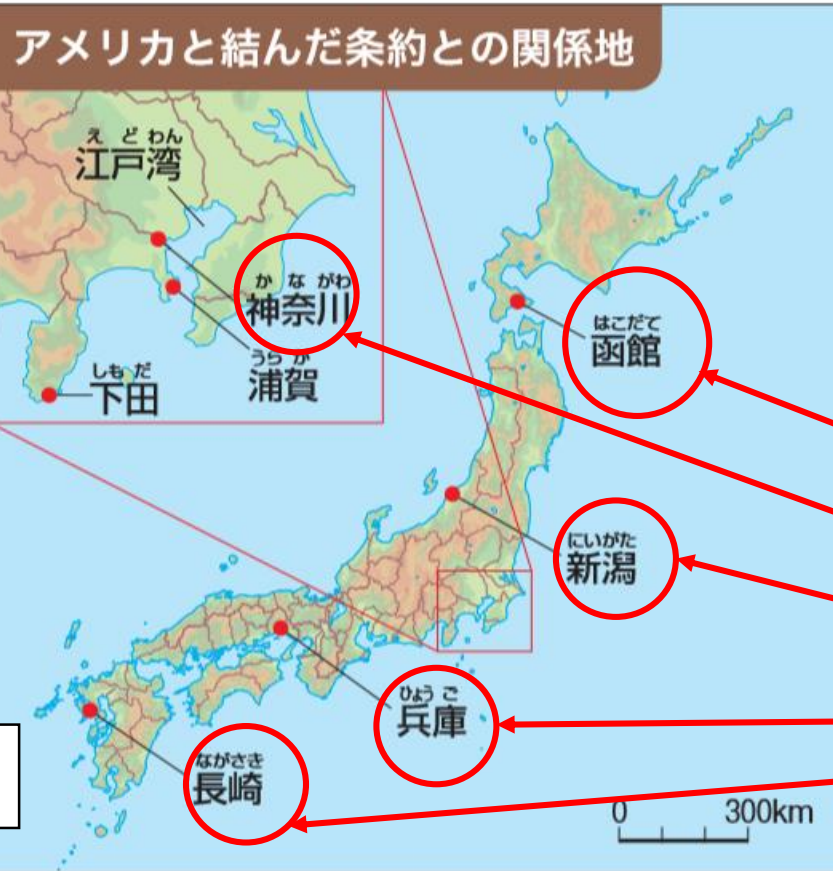
アメリカが太平洋でクジラ漁をするときに燃料や水や食料が無くなったら日本の港（下田・函館）で補給してほしい
下田に領事が置かれた。領事とはアメリカの窓口になる人

日米修好通商条約の目的と開かれた港

日米修好通商条約

(1858年)

せっかく仲良くなったのでさらに**貿易したい**ということで幕府の大老であった**井伊直弼**とアメリカの領事であった**ハリス**との間で結ばれたが、日本にとって**不平等な条約**であった。



い い なお すけ
井伊直弼

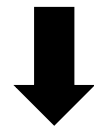
1858年に日米修好通商条約で
開かれた港

幕府の大老として条約を結んだ

不平等な条約の内容

- ①法を犯した外国人はその国の領事（その国の窓口になる人）
• が裁くので日本に裁判する権利がない

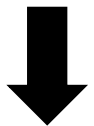
領事は法を犯した自国の外国人の罪を軽くすることもできてしまう



つまり

外国に^{りょう じ さい ばん けん}領事裁判権（^{ち がい ほう けん}治外法権）がある

- ②輸入品に自由に関税をかける権利が日本にない



つまり

日本に^{かん ぜい じ しゅ けん}関税自主権がない